

令和5年10月
JAIST次世代特別研究員申請書

氏名			
専攻	<input type="checkbox"/> 先端科学技術専攻 <input type="checkbox"/> 融合科学共同専攻	<input type="checkbox"/> JAIST学内進学予定者 <input type="checkbox"/> 上記以外	
メールアドレス		電話番号	
入学年月	令和5年10月		

※□はいずれかにチェックを入れてください。

JAIST次世代特別研究員として従事を希望する研究課題名	
------------------------------	--

※指導予定教員と相談して記入してください。

申請書の内容について、確認しました。

指導予定教員署名 _____

申請書作成にあたっては、下記の点に注意の上、作成してください。

- ・10ポイント以上の文字で記入してください。
- ・日本語で記入してください。(代筆は認めません。)
- ・様式中の各項目について枠の拡大縮小等の変更、指定されたもの以外の項目を付け加えること、及び記入しない項目の省略等、様式の加工・変更はできません。
- ・所定の様式以外に新たに用紙を加えることはできません。
- ・申請書は片面印刷にて提出してください。
- ・指導予定教員の署名については、指導予定教員が申請書の内容を確認した旨のメール連絡等で代えることができます。その場合は、電子メールの写し等を添付してください。

上記のルールに従わなかった場合には、審査対象外とすることがあります。

1. 【研究計画】 ※適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。なお、本項目は1頁に収めてください。
様式の変更・追加は不可。

(1) 研究の位置づけ

JAIST 次世代特別研究員として取り組む研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題等の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯も含めて記入してください

【研究計画】（続き） ※適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。

なお、各事項の字数制限はありませんが、全体で2頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。

(2) 研究目的・内容等

- ① JAIST 次世代特別研究員として取り組む研究計画における研究目的、研究方法、研究内容について記入してください。
- ② どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入してください。
- ③ 研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等）にも触れて記入してください。
- ④ 研究計画が所属研究室としての研究活動の一部と位置づけられる場合は申請者が担当する部分を明らかにしてください。
- ⑤ 研究計画の期間中に受入研究機関と異なる研究機関（外国の研究機関等を含む。）において研究に従事することも計画している場合は、具体的に記入してください。

(研究目的・内容等の続き)

2. 人権の保護及び法令等の遵守への対応 ※本項目は1頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。

本欄には、「2. 研究計画」を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など法令等に基づく手続が必要な研究が含まれている場合に、どのような対策と措置を講じるのか記入してください。例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、国内外の文化遺産の調査等、提供を受けた試料の使用、侵襲性を伴う研究、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の情報委員会や倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究・実験などが対象となりますので手続の状況も具体的に記入してください。

なお、該当しない場合には、その旨記入してください。

3. 【研究遂行力の自己分析】 ※各事項の字数制限はありませんが、全体で2頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。

本申請書記載の研究計画を含め、当該分野における(1)「研究に関する自身の強み」及び(2)「今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素」のそれぞれについて、これまで携わった研究活動における経験などを踏まえ、具体的に記入してください。

(※) 本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。

- ・ 下記(1)及び(2)の記入にあたっては、例えば、研究における主体性、発想力、問題解決力、知識の幅・深さ、技量、コミュニケーション力、プレゼンテーション力などの観点から、具体的に記入してください。また、観点を項目立てするなど、適宜工夫して記入してください。

なお、研究中断のために生じた研究への影響について、特筆すべき点がある場合には記入してください。

(1) 研究に関する自身の強み

(※) 本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。

- ・ 記述の根拠となるこれまでの研究活動の成果物(論文等)も適宜引用しながら強みを記入してください。

発表年は問いませんので、Scopus論文掲載の研究実績がある方はScopus論文の情報をPDFとして画面印刷し、本申請書と一緒に必ず提出してください。

Scopus論文情報の入手手順は以下の通り。<https://www.scopus.com/> にログインする。

SciVal → Overview → Define a new researcher → 自分の氏名をインプット → view in Scopus → リストを検索結果の形式で表示 → PDFに画面印刷
SciValシステムに関するサポート情報：https://www.elsevier.com/ja-jp/solutions/scopus/scopus_for_user

Scopus論文以外の成果物(論文等)を記入する場合はそれらを同定するに十分な情報を記入すること。

(例) 学術論文－著者、題名、掲載誌名、巻号、pp 開始頁－最終頁、発行年を記載してください。

(例) 研究発表－著者、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。

(2) 今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素

(研究遂行力の自己分析の続き)

4. 【目指す研究者像等】 ※各事項の字数制限はありませんが、全体で1頁に収めてください。様式の変更・追加は不可
本事業は、我が国の科学技術・イノベーションの将来を担う優秀な志ある博士後期課程学生に対して経済的支援を行うものです。このため、自身が博士後期課程修了後に我が国の科学技術・イノベーションにどのような貢献ができるのかについて、具体的な将来展望を記入してください。

(1) 我が国の科学技術・イノベーションにどのような貢献ができるのかについて具体的な将来展望

(2) 上記の将来展望に向けて、JAIST 次世代特別研究員の採用期間中に行う研究活動の位置づけ